

逗子の景観まちづくり

瓦版 第七十号

二〇二一年一月二十五日 次号は四月発行予定

編集 逗子市環境都市部まちづくり景観課

協力 NPO法人逗子の文化をつなぎ広め深める会

募集 逗子の景観スケッチや六百五十字以内の

景観に関するコラム等を募集しています。

二四九・八六八六

逗子市逗子五丁目二番十六号

「逗子市まちづくり景観課 瓦版係」

電話 〇四六・八七三・一一一一

ファックス 〇四六・八七三・四五二〇

machi@city.zushi.lg.jp

『新婚再び』

三月に大学を卒業する末娘が家を出ることに
なり、三十年ぶりに夫婦二人の生活に戻ること
になりそうだ。このコロナ禍で、離れて暮らす



「夕陽」 小山 菜摘

息子たちも帰省せず、離れて暮らす親たちにも会いに行けず、お節料理は用意したものの、かつてない静かな静かな正月休みだった。一年前に誰一人今日ある姿を予想出来ないことになり。人類の進歩って何だったのだろうか。もしかしたら、私たちはかなり驕り高ぶっていたのだろうか、知らないうちに。

そんな世の中の不安の中、逗子の美しい自然がどれほど心を癒してくれたことだろうか。海岸に出れば、広い空と広い海がある。風に吹かれて佇めば、刻々と雲は流れその表情を変えて行く。冬場はたいがい富士山の姿も眺められる。平日の昼間、海辺で遊ぶ幼子と若い父親の姿を見かけると、微笑ましくなる。それまでは、子の寝顔を見るだけだった逗子都民の勤め人にとって、テレワークによる在宅勤務は、すぐに成長してしまう子どもとの貴重な共有時間を与えられたことになる。地方でワンオペ育児だった私には、心の底から羨ましく思える。また、海辺でもまちかどでも、ごみを拾う人の姿をよく見かけた。この町は住んでいる人々もまた素敵だ。

この得難い経験の中で、限りある人生で自分にとって何が本当に大切であるかをしみじみと考えさせられた。さしあたり、この春からは、夫にもう少し優しくするつもりでいる。



「亀岡八幡宮の亀とお節の伊勢海老」

文・絵 小山 涼子



まちなみデザイン逗子賞



たくさんのご応募本当にありがとうございました！！

2020年8月1日から11月30日にかけて募集した景観条例に基づく表彰制度「まちなみデザイン逗子賞」。募集開始から2ヶ月後の10月1日の時点で0件と、ハラハラし通してました。しかしその後、市民の皆様からたくさんのご協力をいただき、最終的には、総数なんと80件ものご応募をいただきました。本当にありがとうございました！

今後は事務局・市民団体で協議して認定を行い、その後景観審議会会で表彰対象を決定していきます。決定したら報告しますので、楽しみにしててくださいね！

字別応募件数

字(あざ)	新宿	逗子	桜山	久木	小坪	沼間	池子	山の根	合計
応募件数	32	20	10	6	4	4	3	1	80

詳しくはまちづくり景観課のHPまで！

まちなみデザイン逗子賞

検索



「まちなみデザイン逗子」は市と市民団体『ほととぎす隊景観部会』が共同作成しました。身近に出来る景観づくりのヒントがわかりやすく、イラスト付きで書かれています。

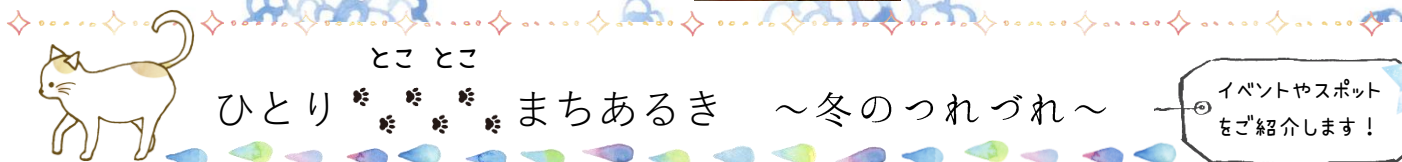


こんな応募がありました！

自薦いただいた
建物(外構など)



他薦いただいた
地域の緑化活動



イベントやスポット
をご紹介します！

~逗子で「うし」を探そう~

ひとりで密にならず、テクテク歩きながらの楽しみをご提案。今年の「丑年」にちなんで、逗子の町で「うし」をみつけてみませんか。店の看板、店のメニュー、牛の雑貨など。亀岡八幡宮のケヤキのコブが「牛の顔に見える」や、明治時代には逗子市逗子に「牧場」があったという情報もあります。

「紡氣」(逗子市逗子5)2階では1月末まで、「逗子周辺の牛情報マップづくり」をしています。市民の皆さんから情報を寄せてもらい、共有する取り組みです。

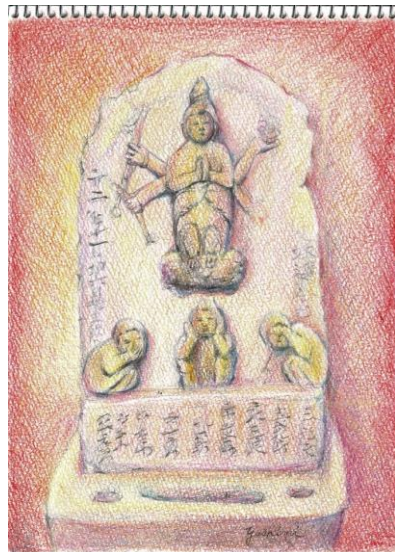


小坪小学校入口の三猿

前回の田越明神社内の庚申塔が彫られて、二十四年後の元禄十二年(1699)と記された庚申塔の三猿に出会いました。

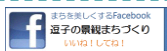
それは小坪小学校入口のバス停近くのほこらに、大切に祀られていました。馬頭観世音像、墓石なども含め十七基位石造物が二列に整然と並んでいます。昭和四十九年の「路傍の石仏その一」には道端にあったとあるが、新しくほこらを作り、付近の石造物を集めて守られているようでした。

『駒型の塔で、日月をいただき、一面六臂の青面今剛像は合掌して、右二手に矛と矢を左二手に輪宝と弓を持っている。三猿は、中央に前向きの「聞かざる」を配し、右手で口を押えた「言わざる」と左手で目をおった「見ざる」が横を向いた姿で、これをはさむ。』と表記されました。こちらの三猿は、ユーモラスな体や手の置き方が実に可愛いのです。悪戯っぽい目は、今すぐにも動き回りそうな気配で楽しい三猿です。



文・絵 田中 慶美

瓦版編集担当 逗子市環境都市部まちづくり景観課



逗子市HPやフェイスブックも見てくださいね！

瓦版のバックナンバー・瓦版冊子は逗子市庁舎一階、まちづくり景観課窓口、市民交流センターに配架しています。